

豊崎クリニック

## 概要

(2016年3月31日現在)

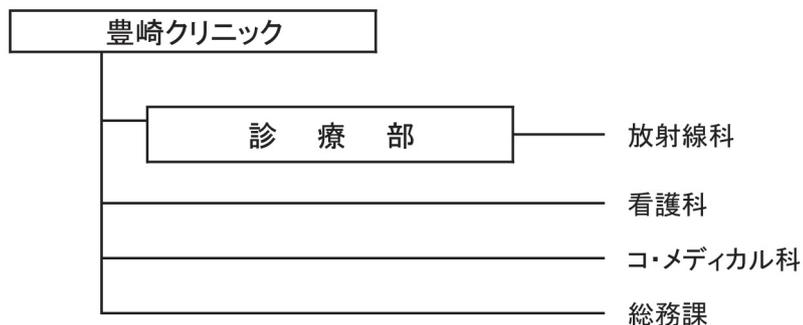
開設者	社会医療法人 友愛会
名称	豊見城中央病院附属 豊崎クリニック
所在地	〒901-0225 沖縄県豊見城市字豊崎1番412
開設日	平成16年4月
理事長	比嘉 國郎
院長	小渡 宏之
事務長	仲村 茂
敷地面積	3,300㎡
建物面積	1491.80㎡
診療科目	放射線科
1日平均受診数	11名
駐車場収容台数	28台
各種指定・認定	保険医療機関の指定 生活保護法の規定に基づく指定医療機関 小児慢性特定疾患治療研究事業にかかる委託病院 特定疾患治療研究事業にかかる委託病院
施設基準 (特掲診療科)	画像診断管理加算1 ポジトロン断層撮影 ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影
主要機器	PET-CT (SIEMENS Biograph16 TP) 1台 PET-CT (SIEMENS Biograph Duo) 1台 サイクロトロン (CTI RDS111) 1台 FDG合成装置 (SIEMENS Explorer FDG4) 2台

## 沿革

(2016年3月31日現在)

2004年 (平成16年)	沖縄県内初のPET検診施設として開院
2005年 (平成17年)	PET-CT (シーメンス社製Biograph Duo) 導入
2007年 (平成19年)	健康管理センターと連携した『総合がんドックコース』の新設
2011年 (平成23年)	外国人旅行者を受け入れたPET検診開始
2011年 (平成23年)	PET-CT (シーメンス社製Biograph16 TP) 2台目導入

## 組織図



## 統計

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
診療日数		20	20	22	20	21	19	23	18	21	19	20	21
臨床	件数	171	152	167	160	126	136	190	164	177	178	168	175
	1日平均	8.6	7.6	7.6	8.0	6.0	7.2	8.3	9.1	8.4	9.4	8.4	8.3
健診	ベーシック	20	28	23	17	20	14	51	19	31	26	26	16
	エグゼクティブ	8	6	17	11	5	10	22	30	14	9	10	10
	総合がん	16	12	19	14	10	18	25	32	19	32	21	20
	小計	44	46	59	42	35	42	98	81	64	67	57	46
	1日平均	2.2	2.3	2.7	2.1	1.7	2.2	4.3	4.5	3.0	3.5	2.9	2.2
合計	件数	215	197	230	205	163	179	293	251	247	247	229	222
	1日平均	10.8	9.9	10.5	10.3	7.8	9.4	12.7	13.9	11.8	13.0	11.5	10.6

## 放射線部門・看護部門・事務部門

<b>人員体制</b>	勝山 直文（総括部長） 専門：放射線診断学（核医学） 資格：放射線科専門医、核医学専門医 PET認定医、第一種放射線取扱主任者 医師：2名、看護師：3名（うち非常勤2名）、 放射線技師：4名、事務職：4名
-------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### ■概要

豊崎クリニックは沖縄県内初のPET施設として平成16年4月1日に開院した。開院から11年目の現在までに、読影医の増員に伴う遅滞の無い結果報告、PET単体機からPET/CTスキャナーへの撮像機器更新に伴う検査時間の短縮、診療報酬の改訂に伴う保険適応疾患の拡大、PETの有用性が広く臨床家に認知されたこと等が相まって保険診療件数は増加傾向にあった。その後、県内他施設開院の影響を受け、2期連続の前年割れとなっていたが、3期ぶりに対前年度比増を達成できた。

検診者数も減少傾向であったが、訪日外国人（特に中国人）の受診者増が寄与し、対前年度比増となった。那覇空港から車で約10分という立地条件にあり、本島各地からも沖縄自動車道・那覇空港自動車道名嘉地交差点立体部から約10分と交通の便に恵まれた強みを生かし、健康管理センターと連携した「PETがんドック」の推進やリピーターの掘り起こしをより強化していきたい。

#### （放射線部門）

診療放射線技師は、薬（ $^{18}\text{F}$ -FDG）の製造・PET/CT装置の撮像及び放射物質の管理を行なっている。この薬（ $^{18}\text{F}$ -FDG）は、半減期（放射線の量が半分になる時間）が110分と短いため、当院で製造しなければならぬ。製造に携わるのは、診療放射線技師・薬剤師及びサイクロトロンオペレーターである。検査開始時刻までに製造し、薬（ $^{18}\text{F}$ -FDG）の品質検定をクリアする必要がある。

診療放射線技師は“合成”を薬剤師は“品質検査”を担当し、クリーンで安全な薬（ $^{18}\text{F}$ -FDG）が提供できるように、細心の注意を払いながら製造している。

#### （看護部門）

豊崎クリニックはPET/CTの検査施設として県内でかなり浸透してきている。がん検診の普及が進み国内外からの受診も増加傾向である。

受診者の皆様に安心して検査を受けていただけるよう専門的な知識を深めるため年2回開催される核医学会や看護セミナーに積極的に参加している。今後もよりよい看護を提供できるように努力していく。

#### （事務部門）

事務部門は、クリニックの運用全般に関わる庶務を行なっている。常に受診者の視点に立って、接遇・サービスの向上に努めている。他医療機関との協力や部門間の綿密な連携が不可欠になるため、円滑な業務が実施できるよう心掛けている。患者の負担を軽減出来るよう迅速かつ丁寧な対応をスタッフ一同心掛けていきたい。また、検診の新たな取り組みとして会員制の導入の検討など課題は多い。

平成27年度 外国人受診者数32名、県外からの受診者数67名。年に一度公休日に実施しているドクターズDay受診者14名。

---

**■目標**

- ・全職種がPET検診に関する更なる知識の向上を図り、質の高いPET検査を実施する。
- ・沖縄県におけるがん検診の普及啓蒙に貢献し、健康促進に寄与する。
- ・受診者ニーズに応えられる質の高い接遇サービスの向上を図る。

**■2015年度の取り組み・実績**

臨床件数は2,000件、検診者数は678件、総数2,678件であった。

検診では、肝細胞癌等の悪性腫瘍が8件発見された。